



JAファームちたの苗を使ったタマネギの機械定植

キャベツ、タマネギについては大府、常滑南部、南知多の各営農センターに就農支援窓口を設置。それぞれのセンターの露地野菜担当者が就農支援担当者として、研修を受け入れる農家との調整や各種助成金の申請支援、独立に向けた相談に応じています。

研修受け入れは地元の農家

栽培技術を習得するためには、実際に栽培を体験することが必要。JAあいち知多では生産部会と連携し、主要3エリアで地域をけん引する意欲的な9戸の農家（法人を含む）が研修を受け入れています。1～2年間の実地研修を通じ、生産技術を習得します。

マニュアルを使い 分かりやすく説明

また農業経営の全体像をより明確に理解してもらうために、新規就農者に向けた説明資料「栽培マニュアル（キャベツ編・タマネギ編）」を作成しています。主な栽培管理、作業の流れを年間を通じ、図や表を使って分かりやすく説明。それぞれの作物で発生しやすい病害虫被害の様子や、農業生産に必要な資材・農機具などを写真付きで紹介しています。また目指すべき経営体の出荷目標や収入目標を具体的に示しています。

研修期間中から 資金や農地も準備

実際に農業経営を始めるには、農地や資金の準備も必要となります。JAあいち知多では、受け入れ農家での研修期間中から、独立就農時の農地確保や、青年等就農給付金をはじめとする各種補助金などの申請準備を行政機関と調整するとともに、農機の確保や當農資金の相談にも応じています。

独立就農後も 支援体制が充実

なることで、JAを通じた市場販売をすることができますので、農業生産に集中することができます。生産部会では各種視察や研修会を行い、独立後の仲間づくりや栽培技術の情報なども交換できます。また若い世代ならJAの青年部組織へ加入し、仲間と農業の夢を語ることもできます。

さらにJAあいち知多のグループ会社、JAファームちたでは苗の生産・供給、機械化の提案なども行い、省力化や規模拡大を目指す農業者を支援しています。

「農業をやりたい!」と思ったら まずはご相談ください

新規就農のご相談・お問い合わせは、お近くのJAあいち知多営農センターまたは就農支援窓口へ

- 大府営農センター
☎0562-47-2108
- 常滑南部営農センター
☎0569-35-3287
- 南知多営農センター
☎0569-65-0211



マニュアルを手にする受け入れ農家とJAの就農支援担当者

※就農支援制度はJAあいち知多の主要作物であるキャベツ・タマネギについて実施していますが、他の作物に関しても、お気軽にご相談ください。



支援制度を支える研修受け入れ農家とJAの就農支援担当者

「農業をやりたい!」と思ったら JAと地域が新規就農を支援します

JAあいち知多は平均して温暖な気候で、愛知県内でも農業が盛んな地域。この恵まれた地域で「農業をやりたい」と思う人も多いのではないでしょうか？でも「何から始めればいいの?」「農業で稼げるの?」と疑問や不安もあることでしょう。JAあいち知多では「農業」という夢を実現するため、就農相談から研修先の紹介、独立就農や就農後の支援までを、地域と一体となって行う体制を整えています。

JA地域とJA一体で就農者を支援

JAあいち知多には11ヶ所の営農センターがあり、各地域の特色に合わせた栽培や販売の指導、就農相談を行っています。このうち主要作物であるJAあいち知多では、「農業を始めた」と考える人たちの夢を実現するために、新規就農者を受け入れる体制を整えています。

支援窓口は3ヶ所の営農センター

JAあいち知多は、JAあいち知多には11ヶ所の営農センターがあり、各地域の特色に合わせた栽培や販売の指導、就農相談を行っています。このうち主要作物であるJAあいち知多では、「農業を始めた」と考える人たちの夢を実現するために、新規就農者を受け入れる体制を整えています。



新規就農者向けに作成した栽培マニュアル